

## 【要望項目アンケート Q&A】

(今回、赤字箇所を変更・追加)

Q1.連名(共同)で要望したい場合、連名する全ての学会が要望アンケートに術式を記載しなければならないのか。

A1.記載しなければならない。連名要望であっても要望件数(原則最大新設5項目、改正を含めて原則最大7項目、材料3項目)に含まれる。基本的には要望順位の高い学会に正式な要望書を作成頂く事になるが、要望書作成を希望しない場合は、「連名学会の有無」と「連名学会の場合の記載学会」に対象の学会名を記載頂ければ事務局で調整を行う。

Q2.医療材料の新設・改正要望項目がある場合はどのようにアンケートに記載すればよいか。

A2.【材料】シートに要望項目を記載することとする。

また新規特定保健医療材料等により新設される技術の点数について要望する場合は、【技術】シートに記載することとする。

Q3.過去(令和8年度以前)に要望したことがある項目を、再度、要望する場合はどのようにアンケートに記載すればよいか。

A3.未だ収載されていない場合は「新設 OR 改正欄」に新設を記載する。既に医科点数表に収載されている場合は「新設 OR 改正欄」に改正を記載する。(各シートの「提案実績の有無」、「提案当時の名称」、「追加のエビデンスの有無」を他学会で提出された分も調べて記載する。)確認方法は別紙を確認してください。(いずれの場合も外保連試案に技術が収載されていることを前提要件とする。)

Q4.アンケート(E列)の区分「○○(その他)」と「その他」の違いは何か。

A4.「○○(その他)」は手術から麻酔までの通則や加算であり、「その他」とは「総論的なもの(通則等)」「指導料」「管理料」「加算」等である。

Q5.過去に提案実績がない場合も記載しなければいけないのか。

A5.過去に提案実績がない場合は、提案当時の名称欄、追加のエビデンスの有無欄の記載は<不要>になります。

↳【操作ガイド】提案実績の有無欄を「無」を選択し、提案当時の名称欄、追加のエビデンスの有無欄は「空欄」でお願いします。

(※なお、技術シートの2行目では、提案実績が「無」、追加のエビデンスが「有」とございますが、こちらは内容に関係なく参考までに各プルダウン内容を表示させているだけになります。)

ガイドライン等での位置づけ欄、薬事承認されていない医薬品・医療機器又は対外診断用医薬品の有無欄につきましては、お手数をおかけしますが、提案実績の有無にかかわらずご記載ください。

Q6.複数手術の改正の記載方法について教えてください。

A6.【技術】シートに記載する。保険記号欄は、「手術通則 14 (K○○←追加する術式を記載)」、名称欄は「手術通則 14 の改正 (追加する術式を記載)」と記載し、要望の概略欄も記載してください。また、第3節手術医療機器等加算の場合も同様にたとえば、保険記号欄は、K936 (K○○←追加する術式を記載)と記載し、名称欄は「自動吻合器加算の改正 (追加する術式を記載)」と記載し、要望の概略欄も記載してください。

【要望項目アンケート入力作業における留意事項】

※実務委員ではない先生に要望項目アンケート入力作業をご依頼する場合は、入力手順や注意事項をご説明・引き継ぎ頂けますようお願い致します。

※要望項目アンケート提出には各種委員会間の連携が必須でございます。学会内で要望項目の有無や試案申請について綿密に共有いただき、可能な限り入力内容に不備がないようご協力願います。

※令和10年度の診療報酬改定に要望しない新規・改訂試案術式につきましては、要望項目アンケート期日【9月30日（水）】までに申請いただく必要はございません。次回各種委員会までに申請頂けますようお願い致します。

新規・改訂試案申請期日：9月30日（水）



要望項目アンケート提出期日：9月30日（水）



正式要望書作成依頼 2027年3月上旬頃

※詳細手順につきましては【令和10年度作業手順】、【要望項目アンケートフローチャート】をご確認ください。